

凡事徹底

当たり前のことを当たり前に

蕨市立第二中学校 学校だより 令和3年度 第9号(1月号)

3学期がスタートします! 学習・行事にしっかりと取り組みましょう!

日頃より、本校教育にご理解とご協力をいただき、誠 にありがとうございます。感染防止対策を継続し、授業 や様々な活動に一生懸命取り組んで参りますので、本 年もどうぞよろしくお願い致します。

~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~

さて、先日読んだ小説に、次のような場面がありまし た。一人の武士が夜道で、「命が惜しければ、懐のものと 刀を置いて行け」と、ある浪人に声をかけられます。この 時、武士は懐に大事なものをしまっていたので、「それは できない」と刀を抜いて構えました。しかし、浪人と向き 合った瞬間、自分が勝てないと判断し、武士は刀を浪人 に差し出したのでした。浪人はさらに、懐のものも置い ていかなければ斬ると言いましたが、武士は拒みました。 実は一連のやり取りから、丸腰の相手を切るような者で はないと、武士はすでに浪人を見切っていたのです。そ こで浪人は、「今から言うことにすぐに答えろ。簡単な足 し算だ。正しければ刀は返そう。その足し算を5回呼吸 するうちに答えよ。」と言いました。わずかな時間です。 実はこの浪人、同じ質問を時間内に答えられず、長いこ と悔しい思いをしていて、素早く計算するための方法を 知りたくて知りたくて仕方がなかったのです。

その足し算とは、次のとおりです。

「1から10までを足した数字はいくつだ?」

武士は、時間内に「55」と答えます。正解です。刀は約束 どおり返されました。皆さんは、短時間で答えられました か。武士が思いついた計算は、次のとおりです。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
※上下に足すと、全て11になる。11×10÷2=55。											

浪人は武士から考え方を教わり、自分にその発想が できなかったことに、さらに落ち込みます。実は、命拾い して家に帰った武士が妻に同じ質問をすると、早々に55 と答えたのです。但し、妻は次のとおり計算しました。

《学校教育目標》

自ら学び、深く考える生徒 (知) 心豊かで、思いやりのある生徒 (徳) たくましく、健やかな生徒 (体) 校長 小山 晃弘

やり方は互いに違って も、「1足す2足す3足す… …」と労せずに、答えてい ます。この理屈が分かれ

ば、1から100まで足すこともそう苦労はありませんし、サイコロの目を合計することなどは容易なことです。

学習も同じことで、学んだことを実際に活用して、さらに学習を深めていく。自らの力でたどり着くこともあれば、人から学ぶこともあります。何より、この浪人のように、毎日毎日あきらめることなく考え、必要であれば他人から学ぶ。こうした姿勢は、大事です。そして、学習はこの繰り返しだと思います。

少し前の話になりますが、2学期の終業式では、学習面について次のように話しました。「今年度から中学校は教育課程が新しくなりました。新たな教育課程に込められた思いは、これからの社会がどんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現することです。」と。今身に付けている知識・技能、思考力・判断力・表現力が、この先、人生を歩んでいくための大きな力になることでしょう。

~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ 今年は寅年。「寅」と聞くと、勢いや強さを感じますが、第二中学校も今年は勢い、でを増していきたいと思います。



3学期はまとめの学期であり、1年生はスキー体験学習、2年生は川越への校外学習、3年生は進路決定の時。そして、卒業式。全ての行事が無事行えるよう、新しい生活様式を見直し、3密の回避、マスクの着用、手洗い・手指消毒、黙食等、感染防止対策をしっかりと行っていきましょう。もちろん、睡眠や適度な運動・食事、体調がすぐれないときには早めに休養するなど健康管理も怠らず、元気に3学期を乗り切ってほしいと思います。

※次号は令和4年2月1日発行です。

蕨市立第二中学校

電話: 048-443-2670 FAX: 048-443-2671 URL: http://www.warabi.ne.jp/~warabi-2/

e-mail: warabi-2@warabi.ne.jp